ITC-Jカウンスル№5教育　　

　　　　　　　　　**｢アイディアと実行力で起業してみよう!｣**

**1. ｢アイディアと実行力で起業する｣とは**

起業するというと、年商億以上の大企業を創るというイメージしてしまう人もいます。

　しかし、実際はネットショップやオークションなどをはじめることも、事業を目的とし

　ているならば、それは起業するということです。必ずしも個人事業主の登録や会社の立

　ち上げをしなければならないと云うことはありません。主婦や社会経験が少ない学生、

　退職者でも、自分の持っているスキルやアイディア次第で、起業することも夢ではあり

　ません。ITC-Jで学んでいるコミュニケーション技術とリーダーシップ力を会員間だけ

　で共有するのではく、一般社会や地域に活かす為の企画力を養うワークショップです。

　これはバーチャル起業という形をとって相手と異なる意見や発想を聴いてコミュニケー

　ションをとり乍ら、リーダーが意見をまとめ、即興で実行に移すためのアイディアを発

　表(スピーチ)するという楽しいワークショップです。企画を実現させるためのリーダー

　シップ力を学びます。

**2. 目的**

　 ① 年齢に関わらず、変化していく社会に何が必要かを深く考える。

　 ② 古い慣習にとらわれず発想の転換が出来る柔らかい思考力を訓練する。

　 ③ 自分が得意な事は何か、自分に合っているのか、自分の価値観やポリシーなど

　　　自分自身について徹底的に考える事ができる。

　 ④ 子供の頃、あるいは若い頃にやりたかったこと、創りたかった事を各自の発想力、

　　　企画力、情報交換と整理を学び、参加者がニーズに合ったものを創りあげる。

 ⑤ 複数の提案事項を議論し合ってコミュニケーション力を養う。

**3. 手順**

① まず、自分の得意なこと、頑張らなくても自然に出来てしまうことは何かを考えま

　　　 しょう。ほかの人に比べてすぐれていることをもとに起業すると、成功する確率が

　　　 上がります。

　　② 数人で(3人〜10人)創ってみたい、やってみたい会社、グループ、教室、お店など

　　　 を話し合う。テーブルリーダーは参加者の意見を一つにしぼつてから、お互いが

 運営に向けて役割を決め、具体的な仕事を整理する。架空の会社、夢の組織でも

 よい。

 ③ お役が決まったら仕事内容をメモし、テーブル内で即興で組織の紹介文を話し合う。

 ④　テーブル毎にステージで組織の概要を説明する。

**4. 効果**

 　 ① 初対面の人達が一つの組織を創りあげる為に他の人の意見や考えを聞き、コミュニ

　　　　ケーション力とチームワーク力を訓練することが出来る。

　 ② 発想力や企画力を鍛えることはITC-Jのプログラム企画にも必要であり、社会の

　　　　現実やニーズをより深く知る事が出来る。

　　③ 時間制限をして話し合い、即興でスピーチする訓練になる。

**5. 準備**

　 ①　テーブルに教育資料とA4用紙2枚を人数分置く。

**例 : 組織・グループなどの種類**

　日常生活関係　→　料理、掃除、園芸、教育、修理サービス、身障者支援、運転

 趣味関係　→　音楽、芸能、言葉、

会社・お店関係　→　事務、営業、老人ホーム、ディケアセンター、冠婚葬祭、

　　 　　　　　　　　　　サービス業、飲食、教育、インターネット関係、AI事業、

　　　　　　　　　　　　　旅行関係、宇宙関係

　　その他　→　架空の会社、あったらいいなと思う会社や組織、夢のあるグループ

 参考情報 : Web起業の為の総合支援情報サイト

　　　　　　　　　　　　　　　　　 　作成 : 第32期カウンスル№5プログラム委員会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　遠藤美与子